

風もみどり

教育目標 「豊かに 高く たくましく」



令和 8 年 9 月 25 日 No. 6

「生まれてきてくれてありがとう」 ～生命の尊さを考える～助産師さんによる1年生の授業から

9月2日に1年生の性教育の授業を、県央基幹病院からおいでいただいた2名の助産師さんたちからしていただきました。男女の体の変化からその後の妊娠、出産と・・・最後に命の尊さについて話していただき、あっという間の1時間の授業でした。

その授業での命の尊さについて助産師さんの最後の言葉がとても印象的で、今でも心の中にその言葉が残っています。(以下ご本人の承諾を得ています)

「命がお腹に宿った時から、一人ひとりが頑張って大きくなり、命がけで生まれ、今日まで育ってきました。みんなよく頑張りました。家族はあなたの誕生を本当に喜んでいて『ありがとう』の気持ちでいっぱいです。そんな尊い命を大切にすること、命を大切にすることというのは、一人ひとりの考え方があっていいと思いますが私は『自分の心も体も大切にすること』そして『まわりの人の心も体も大切にすること』ではないかと思います。

この授業を聞いて命について考えるきっかけ、自分や周囲の人を大切に思うきっかけになれば嬉しいです。最後にみなさんにこの言葉を贈ります『生まれてきてくれてありがとう』

助産師さんのこの言葉の通り、私たちが今ここに存在していること自体が、命がけで勝ち取った奇跡であり、多くの愛情に支えられてきた証です。

中学生という時期は、心や体の変化、友人関係や将来への悩みなど、時に立ち止まってしまうこともあるでしょう。しかし、どんなに悩んだとしても、あなたという存在の尊さが失われることは絶対にありません。

命を大切にする第一歩は、助産師さんがおっしゃるように「自分の心と体を大切にすること」です。辛い時には周囲を頼り、自分の弱さも受け入れること。そして、自分が大切にされてきたように「まわりの人の心と体も大切に懸命に寄り添うこと」です。誰かの温かい一言が、他の誰かの心を救うこともあります。

みなさん一人ひとりが自分を愛し、周りの人を尊重しながら、一日一日を大切に歩いていって欲しいと思います。

(文責 校長)

危機管理講演会がありました

9月3日、防衛省自衛隊新潟地方協力本部加茂地域事務所の方々からおいでいただき、危機管理に関する講話をしていただきました。不審者に遭遇したときの行動、遭遇しないための行動や、熊から身を守る方法について、分かりやすく説明していただきました。身を守る方法も実演してみることで、いざというときに備えようという意識を生徒たちは高めることができました。



体育祭練習がんばっています

いよいよ今月末は体育祭です。本番が近づくにつれて、応援や競技の練習にも熱が入ってきました。あいにくグラウンドの状況が悪く、中での練習が続きますが、校舎内には元気の良い声が響き渡り、本番が楽しみになってきました。体育祭本番で最高のパフォーマンスが発揮できるよう、残り少ない中ですが、最高の準備をして欲しいと思います。



10月の予定

1日（木）科学研究発表会（中学校の部）
5日（月）体育祭予備日①
6日（火）体育祭予備日②
8日（木）地域貢献活動
9日（金）生徒朝会
13日（火）合唱強調週間（～26日）

19日（月）拉致問題啓発セミナー
22日（木）実力テスト（3年）
23日（金）小中輪の会
27日（火）合唱発表会
30日（金）市内中学校音楽フェスティバル

※10月5日（月）は調理場が休みのため、昼食（弁当）の準備をお願いします。

（文責 教頭）